

0001.jp-1632159

ニュータウン茅ヶ崎

令和4年8月28日発行

自治会だより 8月号

巻頭言

晴れると猛暑、雨が降れば豪雨、そしてコロナ感染者の激増といった状況の夏休みになってしまい、夏休みの計画を楽しみにしていた方も多かったと思いますが、あきらめざるを得なかった方もいると思います。どちらが良かったかは別にして先達の教えによると強引に計画を実行しようとするとなかなか思い通りに事が進まず、障害に当たる場合が多いようです。状況をよく見極め安全第一に判断していくことが明るい家庭生活につながる要因かと思えます。

暑さ厳しい折外出の機会が少なくなっていると思いますが、お隣さんへの声掛けもしつつ、「明るく楽しいふれあいのある街づくり」にご協力をお願いします。

自治会長 大野泰伸

◆8月度理事会で次のことが審議・報告されました。

(1) 10月度分散役員会の開催について

コロナ感染拡大がなかなかおさまりませんが、10月9日(日)に分散役員会を開催します。会員の皆様への情報提供とご意見を伺ってまいります。コロナ感染の予防を十分に実施して開催して参ります。

役員の方には9月にご案内をお届けいたします。

(2) 「松林地区防災訓練」について

11月23日に大災害の発生を想定して安否確認訓練を行います。「無事ですカード」の掲出により皆様の安否を確認し、自治会の安否確認数を松林地区の災害対策本部へ無線にて報告する訓練です。詳細は10月にお知らせしますので、是非ご協力をお願い致します。

(3) 松林地区大運動会について

7月30日に開催された体育振興会におきまして、大変残念ですが、今年度の開催について中止が決定されました。

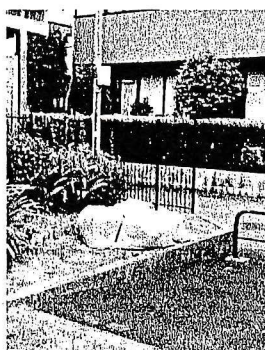
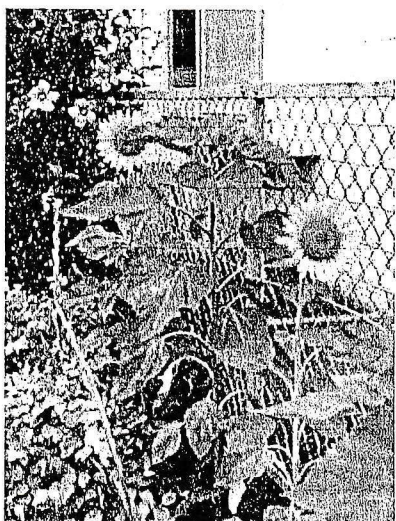
一日も早くコロナ禍から抜け出し、青空の下思いっきり身体を動かせる日が待ち遠しい限りです。

(4) 自治会内公園の花壇の花植えについて

異常なほどの夏の暑さの中で、なかなか公園の花壇の花植えが出来ない状態が続いています。また、草も大分茂っています。

自治会では、暑さが和らぐ9~10月に除草と花壇の手入れを行い、10月には花壇に花を植えていく予定です。

※高田南公園と千の川遊歩道は環境ボランティアの方々が雑草の除去等をしてくださっています。今年は自治会館横にヒマワリを植えてくださり、大輪の花が通行する人たちに元気をくれました。



いつもありがとうございます。

(5) 資源回収推進地域補助金受領について

下記一覧表の通り「びん・かん・ペットボトルやプラスチック」の排出量に応じて補助金を茅ヶ崎市より受領しました。(令和4年度上期)

	びん・かん・ペットボトル、古紙・衣類・布類	プラスチック製容器包装類 廃食用油・金属類	補助金対象量	補助金額
収集量	64,443 kg	16,627 kg	81,070 kg	162,140円

(計算式) 全収集量×2.0円 (令和4年度より変更。変更前2.5円)

補助金額は 81,070 kg×2円=162,140円

【お願い】

「燃やせるごみ」のうち、実に25%は「資源物」との調査結果があります。皆様のご家庭での次のようなひと手間が交付金を増やす事につながります。
是非ご協力をお願いします。

燃やせるごみから資源物への一例

燃やせるごみにしてしまうケース	処理方法	処理後の区分
汚れが気になる肉や魚のパッケージ用トレイ類	洗い物の残り水で汚れが落ちる程度まですすぐか汚れを拭き取る	(資源物) プラスチック製容器包装類
プラマークのあるボトル類、チューブ類	①容器の中身は使い切る。 ②洗い物の残り水などを利用してすすいで汚れを取り除く。	(資源物) プラスチック製容器包装類
名刺・カード等小さい紙片、封筒、はがき、包装紙（破けている）等	①透明、半透明の袋に入れる。 ②紙袋に入れて出す場合は、散らばらないようにひもで十文字にしぼる。ガムテープなどで密封しない。	(資源物) 古紙類

※ペットボトル、トレイ類はスーパーやコンビニに回収BOXが設置してありますが、特別な事情がある場合を除いて極力地域の集積場所に決められた日時に出して頂くと助かります。

◆10月1日から会費の集金が始まります。
ご協力をお願いいたします。
詳細は会員の皆様宛ての回覧をご覧ください。

◆7, 8月の会員異動状況 <敬称略>

<入会>	宮本 祐輔	5街区—5班	7月12日付
	富田 孝宏	7街区—4班	8月 8日付
	山口 太樹	7街区—4班	8月15日付
<退会>	なし		

編集後記

もうすぐ9月 残暑ようやく衰えて…欲しい気持ちです。

秋は台風シーズン、今年は全国的に雨が多く降り、予期せぬ被害が出ています。

会員の皆様、防災意識の高揚に心掛けてください。

副会長 齋藤 満